

関心をお持ちいただいた学校・教育関係の皆様へ

大阪府立千里高等学校
校長 天野 誠

大阪府立千里高等学校 第14回「千里フェスタ」及び
「SGH/SSH生徒研究発表会」「SGH実践報告会・公開勉強会」の
開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解ご支援を賜り、ありがとうございます。

さて、本校では、「総合的な学習の時間」や学校設定科目「探究」「科学探究」などの国際・科学高校の特色を生かした学習成果発表の場として「千里フェスタ」を実施しており、本年は第14回を下記のとおり実施いたします。

本校は平成27年度より「スーパーグローバルハイスクール(SGH)」、昨年度より「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」（2期目）の指定を受け、研究開発に取り組んでおります。

当日は、「千里フェスタ」と併せて「SGH生徒研究発表会」「SSH生徒研究発表会」、さらに教員対象の「SGH実践報告会・公開勉強会」を実施いたします。多くの方にご参観・ご参加いただき、本校の取り組みについてご指導、ご助言を賜りたく、ご案内申し上げます。

1. 日時 平成31年2月9日(土) 9:00～15:30
2. 会場 大阪府立千里高等学校 大阪府吹田市高野台二丁目17番1号
(阪急・大阪モノレール山田駅から南へ800m、阪急南千里駅から北東1km)

3. 内容

8:30～受付

9:00～11:50

① 授業成果発表

- ・1,2年生が約20会場に分かれ、「探究」「科学探究」「情報」「英語」「海外研修」などの成果発表のプレゼンテーション等を行います。
- ・「生活科学」などの成果作品を展示します。

② SGH生徒研究発表会(視聴覚教室)

- ・国際文化科2年「探究」口頭発表 11件

③ SSH生徒研究発表会(図書室)

- ・総合科学科2年「科学探究」口頭発表 6件

12:40～13:40 SGH実践報告会

① 課題研究 『探究』

② 課題研究を支え・広げる活動

(講演・ワークショップ・国内フィールドワーク・『探究基礎』・海外研修等)

14:00～15:30

公開勉強会『SDGs×教科の魅力～各教科へのつなげ方と実践紹介～』

4. 参加申込 別紙参加申込書に記載のアンケートフォームへの入力またはFaxにより、2月4日(月)までにお申込みください。

5. その他

来校は、公共交通機関をご利用ください。
また、上履きをご用意ください。

お問い合わせ先

大阪府立千里高等学校 教頭 山下 尚紀

〒565-0861 大阪府吹田市高野台2-17-1

TEL: 06-6871-0050

FAX 06-6871-2587

1. 発表について

国際文化科 2年『探究』 **SGH 生徒研究発表会** **探究プレゼン** **TOEFL 探究**

- ・ 『探究』では、「人権」「労働」「環境」「教育」「グローバル化」の5つのテーマの講座にわかれて課題研究を進めています。今回はその研究の成果を発表します。
- ・ 『TOEFL 探究』では、関心のある社会問題について調べたことを解決策と共に英語で発表します。



国際文化科 1年「探究基礎」 **ディベート**

- ・ 社会課題を多面的に理解し、現実的な解決策を提案する力をつけるために、「探究基礎」の時間にディベートに取り組んでいます。千里フェスタでは、代表6チームが対戦します。



国際文化科 2年「グローバル・コミュニケーション(GC)」 **ディベート**

- ・ 英語の科目「GC」で、現在の地球的問題について英語でディベートを行っています。千里フェスタでは代表チームの対戦を公開します。



総合科学科 2年『科学探究』 **SSH 生徒研究発表会・科学探究プレゼン**

- ・ 「科学探究」では、数学・物理・化学・生物・スポーツ科学の各系43グループにわかれて課題研究を進めています。研究の成果を発表します。今回はその研究の成果を発表します。
- ・ SSH 生徒研究発表会では大阪市立東高等学校による発表もあります。



総合科学科 1年「科学探究基礎」 **口頭発表**

- ・ 「科学探究基礎」では、科学の実験や観察、データの処理、論文の書き方など、研究を進める上で必要となる技能や方法を身に付けます。情報分野の課題として、自分の興味ある科学的なテーマについて、インターネットなどで調べ、発表する「科学プレゼン」を行いました。その一部を紹介します。

※当日の発表タイトルは、本校HPをご覧ください。(2月6日頃更新)

この他、SGH, SSH海外研修、国際文化科2年「生活科学」の成果を発表、展示・掲示します。

2. 公開勉強会『SDGs × 教科の魅力～各教科へのつなげ方と実践紹介～』について



講師には、山藤旅間先生をお招きします。先生は生徒が主体的・自立的に学びを進める「対話式・双方向性授業」を実践しながら、教科の「学び」が社会課題の解決につながり、そしてその解決に向けて生徒自らが行動することを旨とする授業スタイルに取り組んでおられます。

SDGsを「窓」とすることで、教科学習を社会課題と結びつけられる可能性があります。また、SDGsをハブとして各教科が有機的に結びつくことも可能です。さらに、教員と生徒、保護者、外部リソースが「次世代の地球市民育成」という目的を共有して学習を構成することも可能になると考えます。

SGH指定校としてのこれまでの取組をこのような方向で発展させるために勉強会を企画しました。

同様の方向を目指しておられる、あるいは関心をお持ちの多くの先生方にお越しいただき、共通の課題について講師の山藤先生の実践経験からヒントを得られればと考えております。

山藤先生について詳しくは…

・未来教育デザイン Confeito | <http://www.confeito.org>,

・Think the Earth | <http://www.thinktheearth.net/jp/aboutus/?id=member>

・フジテレビ フューチャーランナーズ 17の未来 | <https://www.fujitv.co.jp/futurerunners/>